



第2期「ひょうご教育創造プラン」  
兵庫が育むところ豊かで自立した人づくり  
一学び、育て、支えるひょうごの教育

スクールアイデンティティ  
今日も来てよかった 明日も来たい 通わせたい 赤穂西小学校  
校訓「かしこく」「やさしく」「たくましく」

赤穂教育プラン  
”あすの赤穂”をにうところ豊かな人づくり  
～夢を育む教育をめざして～

家庭の教育力

赤穂市コミュニティ・スクール  
[学びのコミュニティ] [こころを育むコミュニティ] [安心安全のコミュニティ]

地域の教育力

【学校教育目標】  
「確かな学力」と「豊かな心」をもつ児童の育成  
～自ら考え、判断し、行動できる自立した西小っ子をめざして～

めざす学校像

- 凡事徹底ができる学校
- 子ども一人一人のよさを認め、伸ばす学校
- 地域から愛され安全で安心な学校

学校経営の重点目標

- 1 授業や生活の中で達成感・有用感を感得させ、自尊感情をはぐくむとともに、全ての児童が人間尊重の精神をはぐくみ、互いの個性を認め合う人権教育を推進することにより、全ての児童が「わかる・できる授業」の実現を図る。
- 2 美しい教室環境を整え、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりを行うことにより、全ての児童が「わかる・できる授業」の実現を図る。
- 3 児童自らが課題をもち、自主的に学習に取り組ませることにより、確かな学力の定着と向上を図る。
- 4 児童が相互に切磋琢磨し合うとともに、自信をもって堂々と自分を表現できる児童を育てる。
- 5 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会の機能を充実させ、個別の指導計画をもとにした組織的・計画的な支援に努め、一人一人への支援の充実を図る。
- 6 児童が、ICT機器やSNSの正しい活用ができる情報教育の充実を図る。
- 7 「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」の推進により、保護者によるボランティア、地域ボランティア等の組織・計画を整備し、学校を支える体制の充実を図る。

めざす教師像

- 児童理解に努め、児童のよさや成長を認め、伸ばす教師
- 広い視野を持ち、専門職としての力量を磨く教師
- 児童・保護者・地域の期待に応える信頼される教師

かしこく（知）

やさしく（徳）

たくましく（体）

- (1) 児童が主体的・協働的に学ぶアクティブラーニングの授業づくり
  - \* 児童が互いに応答し合い、高め合う授業づくり
  - \* 指導と評価と支援の一体化
  - \* 課題追求型・体験型の学びを育てる授業づくり
  - \* 兵庫型教科担任制の充実
  - \* 地域に密着した総合的な学習の時間の充実（たのうら学習発表会の充実）
- (2) 確かな学力の定着
  - \* 児童の発達段階に応じた自主学習の定着
  - \* 後から見て見やすく美しいノート指導の徹底
  - \* 赤穂ドリル等を活用した反復・補充学習の充実
  - \* 読書活動の奨励
  - \* モジュール学習（国語・算数）の充実
  - \* 「家庭学習の手引き」を活用した学習習慣の定着
- (3) キャリア教育の推進
  - \* 夢や目標をもち、具体的な計画を立てて進んでいく力（キャリアプランニング能力）の育成
  - \* 他者とのコミュニケーション能力の向上
  - \* 仕事や環境への関心・意欲の向上
  - \* 課題に適切に対応できる能力の向上
- (4) ICTを活用した授業改善
  - \* ICT機器を活用した授業力向上
  - \* 児童の情報活用能力の向上

- (1) 人権教育の推進
  - \* 児童の心の居場所づくりと、互いの個性を認め合う心の育成
  - \* 全ての児童が「わかる・できる」実感を味わうことができる授業づくり
- (2) いじめ・不登校問題への積極的な対応
  - \* 毎月1回のいじめアンケートによる、いじめの未然防止・早期発見・早期対応
  - \* 児童会の主体的活動の充実
- (3) 特別支援教育の充実
  - \* 児童の実態に応じた指導方法及び合理的配慮の研究の推進
  - \* 関係機関との連携による支援体制の確立
  - \* 児童の特性に応じた就学指導
  - \* 毎月1回校内委員会の開催、児童の情報共有を通じた指導の充実
- (4) 道徳教育の充実
  - \* 全教育活動を通して道徳性の育成を図る。
  - \* 道徳の時間の充実、道徳一斉公開授業の実施
  - \* 児童の異年齢集団活動を通じた、他者を思いやる心の育成
- (5) 開発的生徒指導の推進
  - \* 児童の内面理解に基づく生徒指導
  - \* 「禁止」ではなく「励行」の指導姿勢

- (1) 体育・保健学習の改善・充実
  - \* 体力テストの結果を基にした体育学習の改善
  - \* 児童自ら自己の健康管理ができる能力の育成
  - \* 業間運動（かけ足・なわとび）の充実
- (2) 日常的な運動や遊びの奨励による体力づくり
  - \* 外遊びや異年齢集団での遊び（なかよし遊び）
  - \* 業間やロング昼休み時間の活用
- (3) 健康・安全面の充実
  - \* 教育相談体制の充実
  - \* けがの発生率の抑制
  - \* う歯などの要治療者の治療率向上
  - \* 食物アレルギー等への適切な対応
  - \* 食育の充実
- (4) 家庭と一体となった生活習慣の改善と確立
  - \* 「早寝・早起き・朝ごはん」による生活習慣の定着
  - \* 「ノーテレビ・ノーゲームデー」の推進
  - \* 食に対する正しい知識と望ましい食習慣の育成
  - \* 防犯に関する指導の充実
  - \* 情報モラルに関する指導の充実

PDCAサイクル

評価と改善

信頼される学校づくり

学校組織力の充実

- (1) 教師力の向上
  - \* 学び合う教師集団の育成
  - \* 研修を通じた専門性の向上
- (2) 教職員の協働体制の確立
  - \* 目標に向けた共通理解と実践
  - \* 報告・連絡・相談機能の徹底
- (3) 学校評価の改善・充実
  - \* 学校自己評価の実施と公表
  - \* 学校関係者評価の実施と公表
  - \* 学校評価を活かした改善
- (4) 学校業務改善と効率化
  - \* 勤務時間の適正化の推進
  - \* 校務のIT化の推進
  - \* ノー残業・会議デーの徹底
- (5) 職場環境の維持・向上
  - \* 風通しの良い職員集団の形成
  - \* 教職員のメンタルヘルスの実施

課題教育の推進

- (1) 情報教育の推進
  - \* ネットリテラシー学習及び研修
  - \* 情報モラル向上に向けた学習
- (2) 福祉教育の推進
  - \* キャップハンディ体験学習
  - \* 地域の高齢者等との交流活動
- (3) 国際理解教育の推進
  - \* ALT教員と連携した外国語活動及び異文化理解
- (4) 環境教育の推進
  - \* 身近な環境問題への取組
  - \* 地域での里山体験活動
- (5) 防災教育の推進
  - \* 災害の種別に応じた防災訓練
  - \* 地域防災体制の確立
  - \* 命の尊さや助け合いの心の育成

安全・安心な環境

- (1) 危機管理体制の確立
  - \* 危機管理マニュアルの見直し
  - \* 教職員の危機管理意識の向上
  - \* 不審者等侵入の防止対策の徹底
- (2) 学習環境の整備
  - \* 毎月1回以上の安全点検の励行
  - \* 教室内に花や観葉植物等がある美しく潤いのある教室環境づくり
  - \* 地域の方の協力を得た校内美化活動の実施
- (3) 言語環境・掲示物の整備
  - \* 児童の発達段階に応じた言語活動の指導
  - \* 掲示物の計画的な配置によるすっきりとした教室環境づくり
- (4) 校内美化活動の推進
  - \* 「無言清掃」の推進

改善に努め地域に生きる学校

- (1) 「学校運営協議会制度」による学校運営
  - \* 学校運営に対する助言と改善
  - \* 教科等の学習支援活動、環境美化活動、安全安心活動、体験活動
- (2) 積極的な情報発信
  - \* 学校だより、学年だより
  - \* 学校ホームページの充実
  - \* オープンスクールによる地域への学校公開
- (3) 地域関係機関との連携
  - \* まちづくり連絡協議会主催行事への参加
  - \* スポーツクラブ21西部主催行事への参加
  - \* スポーツ少年団活動の奨励